

人気ブランドのホットプレートを、公式のロゴマークなどが表示された通販サイトで「50%OFF」で注文した。支払いで複数の決済方法が表示されていたが、個人名義の銀行口座への振り込みしか選択することができなかった。指定された口座に代金を振り込んだが、商品が届かない。

(60歳代女性)

近年、家電製品、台所用品、生活雑貨などの人気ブランドのロゴや商品の画像を盗用し、公式を装った偽サイトが増えてきています。そうしたサイトで、商品を注文したが、商品が届かないという相談が各地の消費生活センターに多く寄せられています。

偽サイトの外見は公式サイトのようにあり、一見しただけでは、気付くことは困難です。公式のロゴの有無だけで判断せず、正しいURLかどうかきちんと確認しましょう。

また、偽サイトでも住所、代表者などは公式サイトと同一のものが表示されている場合があります。しかし、電話番号が表示されていなかったり、注文確認のメールが届かず、記載されたメールアドレスが無効だったりして連絡が取れない事例も確認されています。

今回の事例のように「販売価格が極端に安い」ことは偽サイトの大きな特徴の一つです。サイト内の多くの商品が大幅に安くなっている場合は要注意です。また、不自然な日本語を使っているといった特徴もあります。

さらに支払方法で、他の決済方法もあるかのように表示しておきながら、個人名義の銀行口座への振り込みしか選択できないようになっていることもあります。不自然な点を見つけたら、注文する前に疑いの目を向けてみましょう。困ったときは、最寄りの消費生活相談窓口にご相談ください。